

令和4年度事業計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

NPO法人シルミルのむら

1 事業実施の方針

おかえり食堂やフードパントリーといった既存の自主事業を継続しながら、今年度より受託した地域づくり活動センター業務も行っていく。スタッフの増員によりあらたな事業にも取り組み、さらに地域に根差した活動を行う。地域内の各種団体や地域外の法人との連携も継続し、地域の大人にも子どもたちにも知見をひろげられるようなプログラムを実施していく。会員を増やし、さらに地域づくりに寄与できる持続可能な団体へと成長できるように活動する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数
ビジターセンター運営 事業	・野村地域PR冊子(ノムライク)PR	通年	西予市野村町内	3名	観光客と 地域住民
	・地域づくり団体協力 野村地域自治振興協議会 (地域づくり活動センター業務)	通年	野村公民館	3名	野村地域 住民
	・地域づくり団体協力 野村ふるさとづくりの会事務委託	通年	野村公民館	1名	野村地域 住民
	・ホームページ制作及び運用 (シルミルのむら)	R4. 4～5月	野村公民館	2名	野村地域
	・ホームページ制作(のむら自治振)	R4. 6月～	野村公民館	2名	野村地域
地域塾事業	・放課後子ども教室協力	通年	野村公民館及び 西予市野村町内	6名	野村地域 及びその 周辺の住 民
	・NEOのむら(緒方らぼ)業務協力	通年	西予市野村町内	4名	野村地域 及び大阪 大学・愛 媛大学
特産品開発 推進事業	・有機農業事業	通年	西予市野村町内	4名	野村地域 住民及び 関係者
	・特産品開発事業	通年	西予市野村町	4名	野村地域 及び観光 客

着地型観光振興事業	・きずな博（がいなんよ大学）協力第6講～第9講	R4. 4～12月	本家緒方蔵及び野村公民館	6名	観光客と野村地域及び大阪大学・愛媛大学
	・ハロウィンイベント協力	R4. 10月末	乙亥の里広場及び	4名	野村地域住民
	・野村自治振乙亥編さん事業	通年	野村町内	3名	野村地域住民
	・朝霧ロードイルミネーション協力	R4. 1～3月	乙亥の里広場	5名	観光客と野村地域
	・朝霧ロードイルミネーションイベント	R4. 2月	乙亥の里広場	5名	観光客と野村地域
空き家対策事業	・野村自治振ゲストハウス事業	通年	西予市野村町内	1名	野村地域住民
コミュニティカフェ運営事業	・おかえり食堂	通年	西予市野村町内	10名	野村地域住民
	・フードパントリー	通年	野村公民館	3名	野村地域住民
	・地域づくり活動センターカフェ事業	通年	野村公民館	3名	野村地域住民
地域資源を活用したスポーツ振興事業	・朝霧湖マラソン業務委託ファンづくり、作業補助	通年	野村公民館	2名	参加者及び観光客
その他、第3条の目的を達成するために必要な事業	・地域おこし協力隊支援	通年	西予市野村町内	3名	野村地域住民
	・ウクライナ相撲選手団支援	R4. 6月	西予市野村町内	4名	野村地域及び関係者
	・起業支援事業	通年	西予市野村町内	2名	野村地域住民
	・後継者マッチング事業	通年	西予市野村町内	3名	野村地域住民

令和4年度 活動予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

NPO法人シルミルのむら

科 目	金 額 (単位：円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	100,000		
正会員入会金	20,000		
.....		120,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	100,000		
.....		100,000	
3 受取助成金等			
受取助成金	2,100,000		
受取補助金	20,000		
.....		2,120,000	
4 事業収益			
ビジターセンター運営事業	3,250,000		
地域塾事業	10,000		
特産品開発推進事業	10,000		
着地型観光振興事業	1,250,000		
空き家対策事業	100,000		
コミュニティカフェ運営事業	50,000		
スポーツ振興事業	100,000		
.....		4,770,000	
5 その他収益			
受取利息	50		
.....		50	
経常収益計			7,110,050
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	3,500,000		
福利厚生費	50,000		
.....			
人件費計	3,550,000		
(2) その他経費			
業務委託費	200,000		
諸謝金	50,000		

印刷製本費	100,000		
会議費	20,000		
旅費交通費	90,000		
車両費	300,000		
通信運搬費	30,000		
保険料	300,000		
備品購入費	100,000		
消耗品費	800,000		
修繕費	500,000		
賃借料	300,000		
広告宣伝費	50,000		
諸会費	550		
租税公課	50,000		
支払手数料	250,000		
.....			
その他経費計	3,140,550		
事業費計		6,690,550	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	100,000		
.....			
人件費計	100,000		
(2) その他経費			
.....			
その他経費計	0		
管理費計		100,000	
経常費用計			6,790,550
当期経常増減額			319,500
Ⅲ 経常外収益			
.....			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
.....			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			319,500
前期繰越正味財産額			7,259,108
次期繰越正味財産額			7,578,608

※その他の事業は実施しておりません。

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 事業費及び管理費は、それぞれ人件費及びその他経費に区分したうえで、形態別に表示する。
- 3 経常経費の規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、経常経費額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。